

きずな

学校教育目標「確かな学力と豊かな人間性を備え、
力強く生き抜く生徒の育成」

2学期が始まりました。

8月26日(金)に、2学期の始業式を行いました。次の3名の生徒が「2学期の抱負」と題して発表を行ってくれました。



1年 ○○ ○○ さん

1学期を振り返ると中学校生活になかなか慣れず、先輩方を頼りながら過ごしてきたように思います。そして長い夏休みが終わり、今日から始まった2学期。自分が2学期に頑張りたいことはたくさんあります。その中でも特に取り組みたい3つのことについて発表します。

1つめは勉強についてです。1学期は小学校とは違うことが多く、授業中もなかなか頭が追いつくことができませんでした。期末テストの後は「もう少し勉強しておけば・・・」と思うところや、もったいないミスも多くありました。中学校の定期テストは大変だということを痛感しました。だから、やれたはずのことができなかったことを反省し、2学期はできるようになることを意識して余裕をもって取り組むように心がけ、直前に無理することがないように頑張りたいです。そして、来週に行われる実力テストの出題範囲表をもとに、復習をしっかりと行いたいです。

2つめは身の回りのことです。4月から担任

の先生から指導されている整理整頓。自分でも「散らかっているなあ」と思いながらも自分の棚や机の中はごちゃごちゃと散らかったままで、手を付けることはありませんでした。「後からやろう」と思っていました。片付けないまま後から悔やみました。また、整理整頓だけではなく課題の未提出など指導されたことに対してすぐに実行に移せなかったことにも共通しています。すぐ実行すればよかったことを後回しにしてしまい、結局、期日までに提出することが出来ず、悪循環へとつながりました。だから、2学期は「整理整頓」に意識して取り組み、同時に、やるべき事には早めに取りかかり、後回しにしないように意識していきたいです。

3つめは運動についてです。ソフトテニス部に入部し、夏休みも日々練習して小学生の頃に比べ体力もついてきました。それでも夏休み中は体がなまってしまいました。2学期はスポーツフェスタなどの学校行事がたくさんあります。暑さに負けないように規則正しい生活と十分な睡眠をとり、運動を続けることを通して、スポーツフェスタや部活動に頑張りたいと思います。

以上、3つのことを重点に2学期は取り組んでいきたいと思います。先輩方に頼りすぎることなく、1年生としてできることは自力でできるよう、迷惑をかけることなく1学期よりも充実した2学期にしていきたいです。

2年 ○○ ○○ さん

僕の2学期の抱負は3つあります。

まず1つめは、「時間を守ること」を意識していきたいです。僕は早寝早起きが苦手で1学期は朝の登校時間や寝る時間も遅くなることが度々ありました。まずは自分の生活習慣をしっかりと見直し、学校生活でも早めに行動することを心がけ、心地よく授業を受けられることができるようにしていきたいです。

2つめは、「計画どおりに考え行動すること」を意識していきたいです。夏休みの課題に取り

【裏へ続きます】

組みましたが、なかなか計画どおりにはできませんでした。計画的に行動することは自分自身のためにもなります。しかし、それができなかったときは、自分の行動が周りの人に迷惑をかけてしまうこともあります。2学期は、スポーツフェスタやカルチャーフェスタなど学校行事がたくさんあります。2年生は中堅学年として、1年生の模範となり、3年生を支える立場として計画的に準備を進めていきたいと思えます。そして、思い出に残る学校行事を作り上げていきたいです。

3つめは、「部活動」のソフトテニス頑張りたいです。今年になり1年生の〇〇くんが入部してくれたのでペアを組むことが出来ました。昨年までのポジションは前衛でしたが、後衛に変わりました。3年生の先輩方が引退し、自分たちが中心となりチームを引っ張っていく立場となったので、これまで以上に声を出しみんなを引っ張っていききたいと思えます。そして、秋の中体連の大会では良いスタートができるように頑張っていきたいです。

2学期は、生徒会役員選挙があり、学校の顔が3年生から2年生に変わります。バタバタと忙しい2学期になりますが、大きく成長できる2学期にしていきたいと思います。

3年 〇〇 〇〇 さん

私の2学期の抱負は、自分に自信を持ち、やると決めたことはすべてやりきることで

す。私は、今でも自分に自信を持って生活が出来ていません。何をすることも自分が関わることには責任を持って積極的に活動していますが、自信を持って活動できたことは、殆どありません。その事が原因で自分の行動や考えや発言に迷いが出てしまい、みんなを困らせることが今まで多くありました。1つのミスを引きずり、またミスにつながり、色々な意見を言われ、気持ちが戻らないまま活動を何とかやりきる事ができました。また私は部活動でのキャプテンや生徒会長という大きな

役割を担い、人前に立つことや学校の顔であることなど、たくさんの事へのプレッシャーに押しつぶされそうになることがあります。また、学校や家では毎日の勉強や、時間があれば子守をすることもあり、楽しい反面、大変さを感じながらもやり遂げてきました。

そんなある日、私はある人の言葉に救われました。その言葉は「大丈夫、無理しなくていい。」という言葉です。私は大丈夫という言葉は今までは何気ない言葉とっていました。しかし、私が多くのごことで悩んでいるときに言ってくれた「大丈夫」という言葉は、色々と考えさせる言葉だと思えるようになりました。考えてみると「大丈夫」という言葉は、シンプルな言葉だけれども深い意味のある言葉でもあることにも気づきました。「大丈夫」。その一言で色々なときに救われます。自分が落ち込んでいるとき、頑張らないといけないときなど、他にもたくさんあります。自分だけではなく、他人にも安心を与え、笑顔にする言葉でもあります。プレッシャーを感じる場面では「大丈夫」という言葉を思い出してポジティブ思考で楽しみながら乗り切ろうと思えます。

今から3年生にはこれからの人生に関わる高等学校受験があり、この2学期には、たくさんのイベントもあります。その中でも落ち込むこと、めげそうになる事もあると思えますが、「大丈夫」という言葉を胸にこの2学期も、そしてこれからもたくさんのことに頑張っていきたいと思えます。

HPもご覧ください

学校の様子を中学校のホームページに掲載しています。下のバーコードを、スマホのカメラで読み取ることでつながります。ぜひ、お試しください。

